

充実した交通網

本庄市では、上越新幹線本庄早稻田駅と関越自動車道本庄児玉インターチェンジが近接し、特に高速道路では北関東自動車道や圏央道、中央自動車道を通じて全国へと繋がる高速交通網の結節点になっています。企業活動においては、こうした高速交通網を活かし、日本全体を視野に入れた、人・物の流れにもスピード感を持って全国に展開できる環境が整っています。

首都東京から50分
発展するアジア貿易の窓口港
新潟まで92分の戦略拠点

本庄	▶	東京		50分
本庄	▶	新潟		92分
本庄	▶	新横浜		73分
本庄	▶	長野		64分
本庄	▶	宇都宮		85分
本庄	▶	郡山		123分
本庄	▶	静岡		152分
本庄	▶	茨城		102分
本庄	▶	大阪		230分
本庄	▶	金沢		150分

本庄早稲田の杜

上越新幹線本庄早稲田駅を中心に土地区画整理事業で生まれた新たな街区、「職・住・遊・学」機能を有し、「知」の拠点となる研究施設『本庄早稲田国際リサーチパーク』には、早稲田大学環境系大学院が設置され、専門的・学際的な活動の拠点となっています。

市民、民間事業者、行政機関が協働したまちづくりを推進しています。

これと併せて本庄市は、エコタウン化を進める市として、創エネや省エネに関するさまざまな取り組みにより、エネルギーの地産地消を進め、産・学・公・地域が手を携えながら、環境共生都市の実現を目指しています。

